

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 R3年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切あるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			2階3階へあがる階段が急だが、場面によってエレベーターを使用したり、ゆっくり登る様見守りした等の支援をしている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者との面談を行い意向を把握している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	法人内の事業所が順次第三者評価を行なっているが、コロナ禍ということで一旦ストップしている現状
	⑧	職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	○			年2回の法人内職員研修 年1回以上外部研修に参加 毎月のスタッフ会議にて事業所内研修開催
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			来所する児童に合わせその日ごとのプログラムを企画している ST、OT受診結果を保護者から情報提供していただき、発達段階に合わせたプログラムも企画している。 運動【外遊び、室内遊び】・創作・学習・フリー・作業体験・理科の実験などプログラムを提供している。 創作、学習は個別プログラムも実施 休日は公園、プール等の外出、調理実習等を実施
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			児童受け入れ前打ち合わせを実施。 送迎後その日の振り返り、次の日に前日の振り返りを実施している。気付いた点については、個人情報を配慮しながら、随時職員間で情報共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日児童の様子を記録している。 月に一回支援会議を実施

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断している	○			モニタリング会議を半年の間に13回実施
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行なっているか	○			来所する児童に合わせてその日ごとのプログラムを企画している
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・事業予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行なっているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			放課後デイ利用前には、児童発達支援事業所を訪問し、そちらでの様子の見学、情報提供をお願いしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			スムーズに移行できるよう放課後デイでの様子を情報提供している。退所後のアフターフォローも行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			プレイパークへ積極的に参加し障害のない子どもと一緒に活動する機会を提供している
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか	○			
保護者への説明責任	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じて、必要な助言と支援を行なっているか	○			必要に応じて事業所内相談、家庭訪問を実施
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年に1回保護者懇談会を開催している 今年度は5月に実施(7家族参加 当日2家族欠席)
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			竹の子だよりを年4回発行

等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人全体で地域住民の行事への招待、ボランティアの受け入れを行なっている (コロナでボランティアの受け入れも中止していたが、感染予防をし徐々に受け入れ始めている)
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			書面にて配布 新型コロナ対策について都度書面で配布してきた
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行なっているか	○			年に2回避難訓練実施
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月、障害者虐待の事例検討、虐待防止法の振り返り等を実施。 年1回研修会実施
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			